

コミュニティ生活学科で取得できる資格・検定

1. 必要な単位の修得により取得できるもの

中学校教諭二種免許状(家庭)

内容: 中学校の家庭科の先生になるための資格で、指定された科目を修得します。

フードコーディネーター3級

資格認定: 特定非営利活動法人 日本フードコーディネーター協会

内容: 食のあらゆる場面で総合的な視点にたち、仕事の調和をはかることのできる食の専門家をめざします。指定科目を履修することにより資格認定試験が免除され、3級認定資格が得られます。

2. 講習を受けることにより取得できるもの

食品衛生責任者

内容: 食関連の仕事を営む上で必要な資格で、講習会(1日)を受講して資格を得ます。

講習会開催: 一般社団法人広島市食品衛生協会など、各都道府県に置かれている食品衛生協会
支援する授業科目: 「食品衛生学」

3. 試験に合格することにより取得できるもの

メディカルクラーク

認定: 一般財団法人 日本医療教育財団(厚生労働大臣認可)

内容: 医療事務技能審査試験に合格する力を要請しています。

支援する授業科目: 「医療事務Ⅰ」、「医療事務Ⅱ」

ファッション販売能力検定(3級)

認定: 一般財団法人 日本ファッション教育振興協会

内容: ファッション販売員としての能力を証明します。

支援する授業科目: 「ファッションビジネス論」、「アパレル商品知識」

ネイル知識検定

認定: 公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター

内容: 爪の名称や歴史、役割や働きなどの基本的な知識を持つことを証明します。

支援する授業科目: 「ネイルテクノロジー」

フォーマルスペシャリスト検定(準2級)

認定: 一般社団法人 日本フォーマル協会

内容: フォーマルウエアの基礎知識を修得した人に与えられるライセンスです。

支援する授業科目:「ブライダル検定講座」

ブライダルコーディネーター技能検定(3級)

認定:公益社団法人 日本ブライダル文化振興協会

内容:ブライダルを担当する者が心得ておくべき基礎的な実務知識を学び、働く上で必要とされる技能を検定します。

支援する授業科目:「ブライダル検定講座」

アソシエイト・ブライダル・コーディネーター認定資格

認定:公益社団法人 日本ブライダル文化振興協会

内容:会員校でブライダルを担当する者の心得や基礎知識を学び、一定の基準を満たしたのに対して認定書が発行されます。

支援する授業科目:「ブライダル検定講座」

食生活アドバイザー検定(3級、2級)

認定:一般社団法人 FLA ネットワーク協会

内容:広い視野に立って食生活をトータルにとらえ、健康な生活を送るための提案ができる”食生活全般のスペシャリスト”です。

支援する授業科目:「食物学」

色彩活用パーソナルカラー検定(3級、2級)

認定:一般社団法人 日本カラーコーディネーター協会(J-color)

内容:色彩の基本的な知識や配色技能を判定します。

支援する授業科目:「パーソナルカラー論」、「パーソナルカラー演習」

AFT 色彩検定

認定:公益社団法人 色彩検定協会

内容:「ファッションカラーのスペシャリスト」をめざします。

支援する授業科目:「ファッションカラー論」

サービス接客技能検定(3級、2級)

認定:公益財団法人 実務技能検定協会

内容:接客・サービスに必要な専門知識やコミュニケーション能力を高めます。

支援する授業科目:「接客検定講座」

簿記能力検定

認定:公益社団法人 全国経理教育協会(文部科学省後援)

内容:商業簿記に関する能力を判定します。

支援する授業科目:「簿記会計」

秘書技能検定

認定:公益財団法人 実務技能検定協会(文部科学省後援)

内容:秘書業務や一般事務の仕事を目指す人向けです。

支援する授業科目:「ビジネス検定講座」

日本語ワープロ検定

認定:日本情報処理検定協会(文部科学省後援)

内容:日本語の入力速度と文書作成技能を判定します。

支援する授業科目:「ワープロ検定講座Ⅰ」、「ワープロ検定講座Ⅱ」

情報処理技能検定(表計算)

認定:日本情報処理検定協会(文部科学省後援)

内容:表計算技能を判定します。

支援する授業科目:「表計算検定講座Ⅰ」、「表計算検定講座Ⅱ」